

# 日本スポーツ少年団第10次育成6か年計画-アクションプラン2017-

～スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献しよう～

## ● 全体目標

スポーツを通して地域の人々がつながるスポーツ少年団組織の構築

## ● 数値目標

2022(平成34)年度までに対象年齢に対するスポーツ少年団への登録率を増加させる(約10年前の水準に戻す)

## ● 目標達成に向けた取組み(計20項目)

1. 組織の整備・強化      2. 指導者・リーダーの育成      3. 活動の充実  
4. スポーツ少年団の理念の普及・実践とオリンピック・ムーブメントの推進

→重点アクション：① 理念の継承と意識の改革  
② 制度の改革  
③ 活動内容の改革

↑ [策定]

↓ [実行]

<策定背景>

スポーツ少年団の将来像

東京2020  
オリンピック・  
パラリンピック  
競技大会の開催

スポーツ推進方策

スポーツ宣言日本

スポーツの21世紀的価値

- 素朴な運動の喜びを公正に分ち合い感動を共有する
- 身体的諸能力を自在に活用する楽しみを広げ深める
- 自らの尊厳を相手の尊重に委ねる相互尊敬

スポーツ  
基本計画

スポーツ  
基本法

スポーツ少年団の理念の実現

- 一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する
- スポーツを通じて青少年のこころとからだを育てる
- スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する

[結果・成果]

スポーツを通して地域の人々がつながる

<地域における位置づけ>

